

物価高騰対策に係る働き方改革・生産性向上 モデル事業を採択しました！

川崎市では、平成30年4月に市内の7つの経済団体等と連携した「川崎市働き方改革・生産性向上推進プラットフォーム」を設置し、市内中小企業の働き方改革や生産性向上を促進しています。

その一環として、昨今課題となっている物価高騰に対応するため、市内の多くの中小企業者に、高い波及効果が見込まれるとともに、企業間の連携により物価高騰対策に有効な生産性向上に資する取組（モデル事業）を市内の中小企業者や業界団体等から、令和5年3月から5月にかけて募集し、厳正な審査を実施した結果、次のとおり3件の採択を決定いたしました（事業費上限：500万円/件）

市内において物価高騰対策に資する働き方改革や生産性向上の先導的事例を創出することで、市内中小企業者等へ意識醸成を図り、経営基盤の強化等につなげてまいります。

◆中小企業間連携・物価高騰対策モデル創出事業 採択事業一覧（全3事業）

企業名	業種	事業名・事業概要
株式会社 協同インターナショナル (導入・実証)	製造業	●課題解決型照明検査ユニットを活用した検査品質向上による生産性向上 本事業では、近年の物価・原油・人件費高騰に対応するため、「高品質」を維持しつつも、抜本的な生産現場の改善を行うため、シンクロアが保有する検査技術「PHASERAY Technology」を活用し、AI 診断検査技術を用いて検査工程の最適化を目指した実証を行う。それにより、検査に係る人的リソースの削減、再加工時間の削減を行うとともに、製品の再送に係る配送費の削減を目指す。
シンクロア株式会社 (ソリューション提供)	製造業	
松栄産業株式会社 (導入・実証)	製造業	●省エネルギーシステム導入による使用電力の見える化と電気使用量の削減 本事業では、新規設備導入や昨今の電気料金の高騰により、エネルギーコストが増大している課題に対応するため、広沢電機工業が本事業で開発する省エネナビゲーションシステム「Light DiAs」導入により、AIを活用した主に空調設備の電気使用量の適切化を図ることで、エネルギーコストの低減を図るとともに、電力量の見える化を行い、製造現場における適切なエネルギー利用を目指した事業を行う。
広沢電機工業 株式会社 (ソリューション提供)	製造業	
株式会社スタックス (導入・実証)	製造業	●AI 受注予測及び配送ルート効率化による配送コスト削減と原材料発注最適化 本事業では、金属加工・製造業において、発注が多品種かつ不規則・不定期・短納期なため、材料在庫の抱え込みや、連日同じ協力会社に引き取りで訪問する等の非効率が発生している現場に対し、過去10年分の全受注データを分析し、今後の受注量が予測可能なAIを開発するとともに、納品引き取りの情報から最適な配送ルートが提案可能なシステムを開発することにより材料の発注量・タイミングの適正化を図り、安価な時期に購入する等のコスト削減を行うとともに、納品引き取りのルートを効率化することで、燃料費の削減を目指した事業を行う。
株式会社ゼンク (ソリューション提供)	情報 通信業	

【中小企業間連携・物価高騰対策モデル創出事業概要】

- ・募集期間：令和5年3月27日～5月19日
- ・応募件数：4件
- ・事業実施期間：令和5年6月15日～令和6年1月12日

【問合せ先】

川崎市経済労働局労働雇用部 齋藤
電話：044-200-2298